

恋文日和 (2004)

メディア 映画
ジャンル ロマン스
製作国 日本
色彩 Color
時間 111分
初公開日 2004/12/04
公開情報 シネカノン

【キャッチコピー】

どの恋にも。あたしがいる。

【解説】

純粋にしたためられたラブレターをテーマにそれぞれの恋愛模様を綴ったオムニバス。人気女性漫画家ジョージ朝倉の同名コミックを、気鋭のクリエイター4人がそれぞれ期待の若手俳優陣を起用し映画化。別冊フレンドで人気を博した原作シリーズ3篇と各エピソードをつなぐオリジナルストーリーの4本で構成。

「あたしをしらないキミへ」――校舎の屋上で独り佇む文子の前に舞い降りてきた一通の手紙。差出人は全身タトゥーの同級生・増村保志だった…。「雪に咲く花」――“あたし、たぶん消えちゃうけど、覚えていて”。その手紙を受け取った神代陽司は差出人が同級生の宮下千雪だと確信するが…。「イカルの恋人たち」――健二は急死した兄・康一の残したビデオテープを発見する。それは健二が知らない兄の恋人に宛てたラブレターだった…。「便せん日和」――便せん専門店“てがみ屋”で働く永野美子は、主任の鈴木一成に密かに想いを寄せていたが…。

【クレジット】

監督	大森美香		「あたしをしらないキミへ」
	須賀大観		「雪に咲く花」
	永田琴恵		「イカルの恋人たち」
	高成麻由子		「便せん日和」
企画	宮下昌幸		
	藤巻直哉		
	柳原秀哉		
製作総指揮	大里洋吉		
	安永義郎		
エグゼクティブ プロデューサー	原田知明		
	橘田寿宏		
プロデューサー	木村元子		
原作	ジョージ朝倉	George Asakura	『恋文日和』（講談社刊）
脚本	大森美香		「あたしをしらないキミへ」
	佐藤善木		「雪に咲く花」
	松田裕子		「イカルの恋人たち」
	岡本貴也		「便せん日和」
撮影	福本淳		

美術 藤田徹
音楽 小西香葉
照明 市川徳充
録音 古谷正志
制作プロダクション デジタルハリウッド・エンタテインメント
助監督 白川士
出演 村川絵梨
弓削智久
真木よう子
小松彩夏
田中圭
田中要次
玉山鉄二
塚本高史
當山奈央
中越典子
大倉孝二
森ほさち

文子 「あたしをしらないキミへ」
増村保志 「あたしをしらないキミへ」
片瀬理乃 「あたしをしらないキミへ」
宮下千雪 「雪に咲く花」
神代陽司 「雪に咲く花」
「雪に咲く花」
康一 「イカルスの恋人たち」
健二 「イカルスの恋人たち」
玉音 「イカルスの恋人たち」
永野美子 「便せん日和」
鈴森一成 「便せん日和」
杉原万里子 「便せん日和」